

令和6年度 アート選奨K基金事業

実施概要 磯田憲一氏からの指定寄附を基に、本道の文化の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象にアート選奨K基金賞を贈呈した。

内 容	<p>令和6年度アート選奨K基金賞 受賞者</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="358 497 510 571">氏 名</td><td data-bbox="510 497 1977 571">斎藤ちず（NPO 法人コンカリーニョ理事長、演出家・プロデューサー／札幌市）</td></tr> <tr> <td data-bbox="358 571 510 1273">略 歴</td><td data-bbox="510 571 1977 1273"> <p>1962 年 愛媛県生まれ 1982 年 北海道大学医学部進学課程入学 1985 年 北海道大学中退 2003 年より現職</p> <p>北海道大学在学中に北海道大学演劇研究会にて演劇を始め、1986 年には札幌ロマンチカシアターほうぼう舎の創設に女優・会計係として参加。同劇団解散後 1995 年から演出活動とともにコンカリーニョのスペース運営開始。演出家としては年1～2 作品をつくり、演劇ワークショップ講師活動も行う。またコンカリーニョ（1995～2002 年）のホールマネージャーとして、ダンス公演やワークショップ、フェスティバルプロデューサーほか、多くの実績を収める。まちとアートをつなぐ活動拠点となる劇場再建ための市民活動を展開し、2006 年生活支援型文化施設コンカリーニョを再オープン。企画実施プロデューサーとして活動するとともに、社会的企業家と呼ばれ、劇場経営を行ってきた。同法人では 2004 年～ターミナルプラザことにパトス、2009 年 11 月～あけぼのアート&コミュニティセンター（ともに札幌市設置）の管理運営も担当する。</p> <p>2026 年夏には、現職を退任予定。</p> <p>平成 19 年度内閣府男女平等参画地域のチャレンジ賞受賞</p> </td></tr> </table>	氏 名	斎藤ちず（NPO 法人コンカリーニョ理事長、演出家・プロデューサー／札幌市）	略 歴	<p>1962 年 愛媛県生まれ 1982 年 北海道大学医学部進学課程入学 1985 年 北海道大学中退 2003 年より現職</p> <p>北海道大学在学中に北海道大学演劇研究会にて演劇を始め、1986 年には札幌ロマンチカシアターほうぼう舎の創設に女優・会計係として参加。同劇団解散後 1995 年から演出活動とともにコンカリーニョのスペース運営開始。演出家としては年1～2 作品をつくり、演劇ワークショップ講師活動も行う。またコンカリーニョ（1995～2002 年）のホールマネージャーとして、ダンス公演やワークショップ、フェスティバルプロデューサーほか、多くの実績を収める。まちとアートをつなぐ活動拠点となる劇場再建ための市民活動を展開し、2006 年生活支援型文化施設コンカリーニョを再オープン。企画実施プロデューサーとして活動するとともに、社会的企業家と呼ばれ、劇場経営を行ってきた。同法人では 2004 年～ターミナルプラザことにパトス、2009 年 11 月～あけぼのアート&コミュニティセンター（ともに札幌市設置）の管理運営も担当する。</p> <p>2026 年夏には、現職を退任予定。</p> <p>平成 19 年度内閣府男女平等参画地域のチャレンジ賞受賞</p>
氏 名	斎藤ちず（NPO 法人コンカリーニョ理事長、演出家・プロデューサー／札幌市）				
略 歴	<p>1962 年 愛媛県生まれ 1982 年 北海道大学医学部進学課程入学 1985 年 北海道大学中退 2003 年より現職</p> <p>北海道大学在学中に北海道大学演劇研究会にて演劇を始め、1986 年には札幌ロマンチカシアターほうぼう舎の創設に女優・会計係として参加。同劇団解散後 1995 年から演出活動とともにコンカリーニョのスペース運営開始。演出家としては年1～2 作品をつくり、演劇ワークショップ講師活動も行う。またコンカリーニョ（1995～2002 年）のホールマネージャーとして、ダンス公演やワークショップ、フェスティバルプロデューサーほか、多くの実績を収める。まちとアートをつなぐ活動拠点となる劇場再建ための市民活動を展開し、2006 年生活支援型文化施設コンカリーニョを再オープン。企画実施プロデューサーとして活動するとともに、社会的企業家と呼ばれ、劇場経営を行ってきた。同法人では 2004 年～ターミナルプラザことにパトス、2009 年 11 月～あけぼのアート&コミュニティセンター（ともに札幌市設置）の管理運営も担当する。</p> <p>2026 年夏には、現職を退任予定。</p> <p>平成 19 年度内閣府男女平等参画地域のチャレンジ賞受賞</p>				